

お知らせ

情報知識学会主催・第7回SGML/XML研修フォーラム 「WebサービスとXML入門」

【開催趣旨】

いま、次世代のシステム・アーキテクチャーとして「Webサービス」が注目を集めている。これは、XMLとSOAP（XMLのメッセージング機能）によって疎結合的に実現されるアプリケーション群とされ、社会的なシステムの統合技術として、企業間取引などを抜本的に効率化するものとの期待がある。

こうした情勢を踏まえて、本フォーラムでは、改めてXMLの基本を確認し、この基礎のうえに構築されるWebサービスについて、その考え方と関連技術の動向、適用分野を含めて、その全体を見渡すことを目標とする。

【概要】

開催日：平成14年10月22日(火)～23日(水)の2日間

会場：グランドヒル市ヶ谷（東京/JRおよび地下鉄市ヶ谷駅より徒歩3分）

定員：100名

参加費：一般28,000円（入会申込者は今年度年会費込み20,000円）、
ライター18,000円、地方自治体18,000円、協賛団体会員18,000、
情報知識学会正会員・法人会員とも14,000、情報知識学会学生会員は無料、
一般学生（非会員）3,000円（ただし、当日入会申込者は入会金¥1,000および
今年度年会費¥4,000が無料となる）。

協賛団体：約20団体、現在交渉中

プログラム：本年8月末頃、ホームページ（URL：<http://www.jsik.jp>）に掲載。

希望者にはFAX送信可。

申し込み：いつでも可。郵便番号、住所、氏名、電話・FAX番号、E-mail、および
参加費金額を下記の事務局へE-mail、FAXまたは郵送で連絡。

〒110-8560 東京都台東区台東1-5凸版印刷(株)内 情報知識学会事務局

E-mail:LDE01013@nifty.com FAX:03-3837-0368

＜情報知識学会会員の皆様へ＞

今年で第7回を迎えますが、一般のかたはもとより、情報知識学会会員も多数参加されています。お知り合いのかたもお誘い合わせのうえ、大勢ご参加ください。情報知識学会会員の紹介で参加申込をされるかたは、参加費28,000円を18,000円に割り引きます。参加申込書に紹介者(会員)のお名前をご記入ください。情報知識学会会員は参加費が半額となります。

お知らせ

第15回専門用語シンポジウムの開催

開催日時：2002年11月16日、12月7日、12月14日のいずれか
開催場所：慶應義塾大学（交渉中）
一般講演：公募
特別講演：ISO/TC37 会議報告
主題講演：「学術用語集」または「言語資源」

会員へのお願い：

「専門用語シンポジウム」一般講演を募集いたします。期限までに提出していただく講演内容は標題だけで結構ですから、ふるって御応募ください。

提出期限：2002年8月30日

提出先：111-0051 東京都台東区蔵前3-1-10 株式会社システムソフト内
情報知識学会専門用語研究会事務局

E-mail: osada-t@systemsoft.co.jp

提出資料：標題（専門用語に関するもの）
報告者（氏名および所属）

お知らせ

第4号の特集テーマと論文募集

情報知識学会誌12巻4号(2002年12月末発行予定)では、「XMLを用いた情報知識システム」を特集テーマとして、論文を募集します。XML(eXtensible Markup Language)は様々な分野で用いられるようになってきました。そこで、XMLを用いた情報または知識の表現、処理のシステムなどに関する論文を募集します。皆様奮ってご投稿ください。投稿された論文は査読審査を経て編集委員会で採否を決定します。その手続きは通常と同じです。

論文送付先：情報知識学会事務局

「特集論文」であることを明記願います。

論文応募締切：9月末日

採否の通知：11月末

刊行予定：12月末

なお、第4号では特集テーマ以外の論文の投稿も通常どおり受け付け、査読審査を経て掲載されます。

お知らせ

6 月度月例懇話会開催ご案内

平田 周（月例懇話会担当）

2002年度の総会も無事終了し、新たな気持ちで、月例懇話会を開始致します。理事会でも、会員相互の交流や知識の共有化を図る意味からも、大いに力を入れていこうということになり、いろいろ先輩諸兄が話題提供者としてご参加いただけることになっております。

今年度より、毎月18日（8月、12月、1月を除く）に開催致すことにしましたので、ご参加しやすくなった方もおられるかと思えます。

今回は、三笠書房の編集長迫猛氏から話をお聞きすることになりました。三笠書房は、読書離れでトップクラスのビジネス書系出版社が不調のなか、中村修二氏の「考える力、やるぬく力、私の方法」など、健闘しています。普段は聞けない出版界の内情や電子出版への取り組みなどについても、話してもらえる予定です。出版社の編集長と知己になっておくことも、いろいろ有意義と思えます。ぜひご参加下さい。

日時	2002年6月18日（火曜日）午後6時半－9時
場所	世界貿易センタークラブ（Tel. 03-3435-5680） JR浜松町駅傍・世界貿易センタービル 38階
講師	迫 猛氏（三笠書房 取締役書籍編集部長）
話題	出版界の最近のことなど

なお、会合では飲物のほか、軽食もご用意しておりますが、今回より、おひとり千円の会費を頂戴致すことになりましたので、ご了承下さい。

連絡先： 平田 周（月例懇話会担当）E-mail: LDG01371@nifty.ne.jp
Tel 03-3456-2665 Fax 03-5444-3302

お知らせ

「CODATA 部会」研究会の開始のお知らせ

平成 14 年度の CODATA 部会は、科学技術データの評価、共有、流通、活用にかかわる関係者の連絡、連携のための場として以下の活動を開始いたします。今後のご連絡は、電子メールを中心にしたく考えておりますので、メールの配信を希望される場合は下記アドレスにご連絡下さい。

CODATA 部会 部会長 岩田修一

記

【目的】科学技術データ活動のニーズ、社会的役割の検討、今後のデータ活動についての問題設定、国内外のデータ活動の連絡調整、データ活動実践のためのプロジェクト提案。

【背景】近年、科学技術分野の多様化と深化が加速されつつあり、研究開発としての先端性やオリジナリティーに加えて、事実の正確な記述、将来の不確実性に関する的確な判断、社会への適応性、価値についてのわかりやすい説明等が求められるようになってきている。このことは科学者の役割の拡大、社会的責任の増大を意味するものであると同時に、伝統的かつ地道なデータ活動に加えて、俯瞰的で適応性とスピード感のある新しいスタイルの情報活動が求められるようになってきていることを示唆している。

【対象】部会員、CODATA TG メンバー、関連分野の研究者、プロジェクト推進者

【スケジュール】原則として隔月に研究会を開催。今年度（含む予定）は

第 1 回 平成 14 年 5 月 15 日 材料

第 2 回 平成 14 年 7 月 15 日

- ・ CODATA TG Fundamentals Constants の活動(藤井賢一氏)
- ・ エネルギー環境のデータ活動（講師未定）

第 3 回 平成 14 年 9～10 月

- ・ 18th CODATA (<http://www.codata.org/codata02/index.html>)
- ・ LFIS2002 (CALS+DB+NW+人工物) (<http://www.lfis2002.com/>)

第 4 回 平成 14 年 11 月 15 日 バイオ、農学

第 5 回 平成 15 年 1 月 1 月中旬

- ・ 情報学シンポジウム+ポスターセッション（化学、物理他）

第 6 回 平成 15 年 3 月中旬 地学、地理学他。

【場所】東京大学人工物工学研究センター (<http://www.race.u-tokyo.ac.jp/map-j.html>) 他

【その他活動】部会ホームページの開設、本部からの News Letter の配布

【連絡先】 〒153 - 8904 目黒区駒場 4 - 6 - 1

東京大学人工物工学研究センター岩田修一

Tel.03-5453-5884/Fax.03-3467-0648

E-mail:codata@race.u-tokyo.ac.jp

お知らせ

情報知識学会事務局

年会費納入について

1. ご自分が納入した年月日の確認をしてください。
お手元に郵送された情報知識学会誌またはニューズレターの封筒に貼ってある宛名ラベルをご覧ください。最下行に納入年（西暦下2桁）、月（2桁）、日（2桁）が印字してあります。
2. 「未納」と印字してある場合。
次のいずれかの方法で納入してください。1年分の年会費は、正会員8千円、学生会員4千円です。
 - ・郵便振込口座 00150-8-706543 情報知識学会（代表 藤原鎮男）
 - ・UFJ銀行秋葉原駅前支店 普通預金 3586133 情報知識学会（会長 藤原鎮男）
3. 年会費の納入期限
毎年5月末までに納入してください。会計年度は4月1日より翌年3月末までです。退会するかたは新年度に入る前（3月末まで）に電子メール、FAX、葉書などの文書で、退会届をご提出ください。その際、年会費の滞納分はお支払い頂きます。
ご不明の点のご遠慮無く、情報知識学会事務局へお問い合わせください。
E-mail:LDE01013@nifty.ne.jp FAX:03-3837-0368

入会勧誘について

情報知識学会事務局

情報知識学会は大勢の方々の入会を歓迎します。どうぞ、お知り合いやお近くのかたをご紹介ください。郵便番号・住所・氏名を事務局へお知らせくだされば、入会申込書・案内パンフレット・学会誌またはニューズレターの最新号を郵送します。あるいは、ご紹介者から直接手渡しして頂いても結構です。

1. 情報知識学会会員の紹介で入会するかたには、入会金を免除します。
2. 入会者をご紹介くださった会員は、年会費が紹介1件につき4千円減額されます。ただし、平成13年4月から平成15年3月までの入会に限ります。

ご不明の点は、ご遠慮無く事務局へお問い合わせください。